

原子炉内燃料デブリ検知技術の開発 設置作業の完了報告

2015年2月26日

東京電力株式会社



IRID

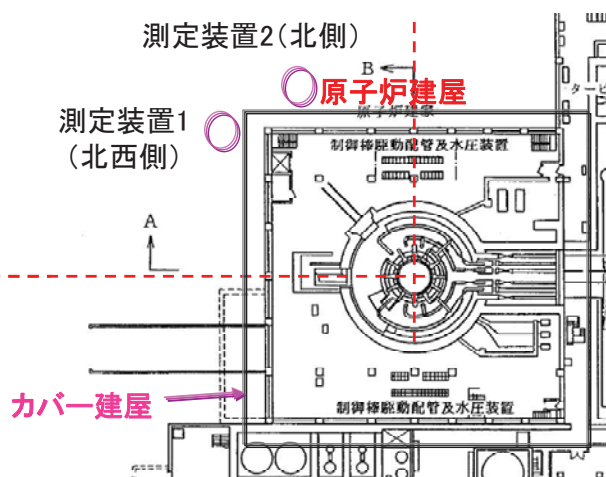
本資料の内容においては、技術研究組合国際廃炉研究開発機構（IRID）の成果を活用しております。

1. 設置スケジュール

●2/9～2/13、福島第一原子力発電所、1号機原子炉建屋北西及び北側において、ミュオン測定装置設置工事を実施

- ◎2/9:1台目(原子炉建屋北側)の設置
- ◎2/10:2台目(原子炉建屋北西側)の設置
- ◎2/12:測定装置2台への受電完了
- ◎2/12:測定開始
- ◎2/13:測定データに問題なしを確認

●今後、測定されたデータを高エネ研に送付し、順次データの評価を実施する予定



2. 設置作業風景(1台目:2/9)



写真1 クレーンによる荷下ろし作業



写真2 測定装置2(北側)の設置作業

2. 設置作業風景(2台目:2/10)



写真3 測定装置1(北西側)の設置作業

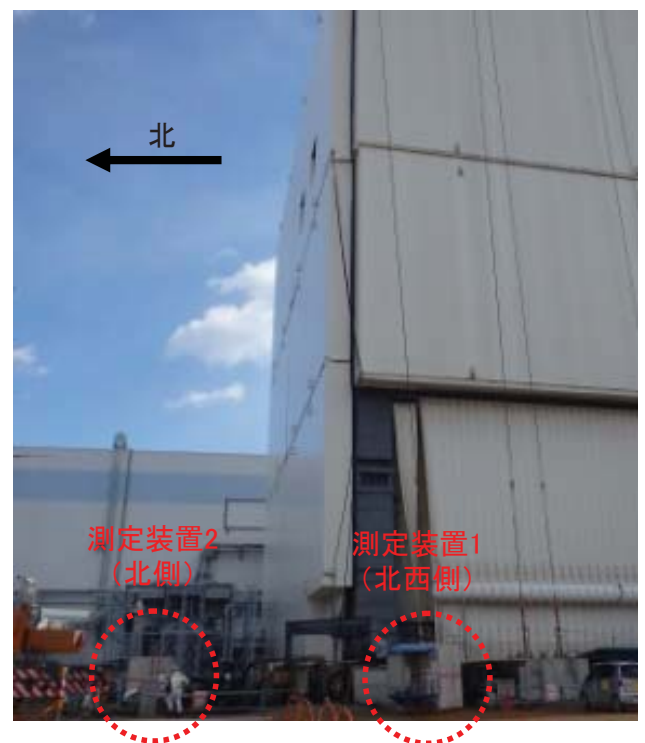


写真4 測定装置設置後の状態

2. 設置作業風景(受電:2/12)



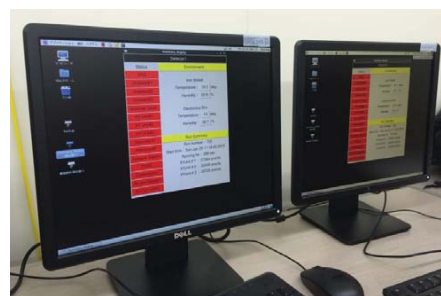
写真5 測定装置1(北西側)でのケーブル接続作業

写真6 設置完了後の測定装置2(北側)

2. 設置作業風景(測定状態確認作業:2/13)



写真7 データ確認作業の様子



(参考 ケーブル接続前の状態(警報全点灯))

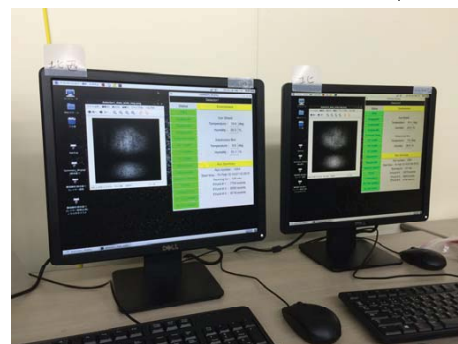


写真8 測定システムの稼働状態(警報無し)